



音羽中学校
学校だより

OTOSEMI 音翡翠

令和7年10月7日(火)
第32号



音フェス 体育祭とステージパフォーマンスのリハーサル

10月3日(金)の午後、全校で体育祭のリハーサルを行いました。

それまでの学年・学級練習や、実行委員会の練習、打ち合わせが十分にできていたおかげで、とてもスムーズにリハーサルが進みました。特に、体育祭の進行、器具設置や決勝審判、アナウンスの実行委員は、きびきびとした動きや実行委員の仕事に全力で取り組む姿が随所で見られました。体育祭当日は、さらにそれぞれの競技や応援にも熱が入り、より盛り上がることでしょう。



10月3日の15:30からは、ステージパフォーマンスのリハーサルが行われました。ダンスや寸劇、漫才など、会場を楽しませる工夫がされ、演じる生徒自身も表現そのものを楽しむ姿が見られました。幕間を工夫したり、タイミングを考えて音楽を流したり、演者の希望する色の照明を当てたり、幕を開閉したりなど、それぞれが自分の役割に責任をもっていきいきと取り組む姿が印象的でした。さらに演技に温かい拍手を送り、会場にいる全員で一緒に盛り上げようとする雰囲気を感じました。当日は、生徒だけではなく、保護者の方とともに「我武者羅」に楽しみましょう。



合唱コンクールに向けて みんなと歌うことを楽しんで！

合唱コンクールに向けて、各学級からのびのびとした歌声が聞こえてきます。残り数日間、③や⑤について工夫がされていくことでしょう。

- ①歌う態度や姿勢（待っているときや移動も）はよいですか
- ②発音や声の響きを意識していきいきと歌えていますか
- ③各パートのバランスはよいですか
- ④正しいリズムや音程で、一人一人がしっかりと歌うことができますか
- ⑤強弱など表現を工夫し、楽曲を豊かに歌いあげることができますか

※互いのパートを聴きながら歌うことを楽しんでください。どのパートも活躍するところがあります。歌うことを通して何が伝えられるのか、そのためにどこを強く・弱くそろえるのか、全員で意識すると大きく変わります。

秋の夜長に 読書を試みませんか

生徒の皆さん、読書を楽しんでいますか？

先日、音フェスの練習の様子の写真撮影をしていたら

「校長先生、今日はまぶたが腫れていて・・・いつもと違うんです。」

と話してくれた生徒がいました。どうしたのかと理由を聞くと

「昨夜読書をしていて、そしたら、涙が止まらなくて・・・目が腫れました。」

と教えてくれました。感動する本とは、どんな本なのか知りたくて、早速生徒に借してもらい、読んでみました。なるほど、私も涙が止まらなくなりました。没頭してあっという間に読み進めました。素敵な本を紹介してくれてありがとう。

読書のよさは、いろいろあります。長文を読む力を高めるにも有効な方法の1つでしょう。私は、本の中の世界に自分が一緒にいるような感覚が味わえることが好きです。日暮れが早くなっています。寝る前の10分でも、休み時間でもいいです。時間を生み出して、本に触れてみてください。新しい世界観が感じられるかもしれません。先生のおすすめする本も宮路館に展示されています。気になる本がありましたら、ぜひ手に取ってみてください。素敵な本があったら、周りの人に紹介してください。

中秋の名月

10月3日の給食に「月見いもだいふく」が提供されました。給食を食べている教職員のなかで、今年のお月見はいつかなと話題にあがりました。

インターネットやニュースなどで調べると、今年は10月6日（月）だとわかりました。1年でもっとも月が美しく見えることから「中秋の名月」と呼ばれるようになったとされています。

秋風に たなびく雲の 絶え間より もれ出づる月の 影のさやけさ（百人一首より）

（秋風に吹かれて 横に長く流れる 雲の切れ間から もれ出てくる月の光がなんと澄み切った美しさなのでしょう）

3年生の国語の学習で、和歌を学んでいました。月を眺めながら、五七五七七に込められた歌人の思いを考えてみるのはいかがですか。

